

# JAS構造材供給 情報窓口

品質・性能が明らかで

構造計算に有利なJAS構造材を使いましょう

## 木の街づくりを支えるJAS構造材



JAS構造材は、木材の特性に「安心」「信頼」が付与されています。住宅・非住宅を問わず、様々な場面で採用され、人や地球にやさしい「木の街づくり」を支えています。

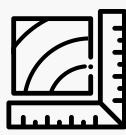
## JAS構造材の3つの特徴

### ①JAS構造材は性能と品質が明確



木材は、そのままでは強度などの性能にばらつきがあります。JASで定められた基準に応じて区分することで、適材適所に木材が利用できます。

### ②JAS製品は安全・安心



JAS材の品質・性能について表示された内容は、厳格な制度と何重もの品質管理で担保されたものです。

### ③カーボンニュートラルへの貢献



JAS構造材を活用することは、炭素を長期的に貯蔵し、カーボンニュートラルに貢献する取り組みです。

## ぜひお気軽にご相談ください!

お問い合わせはこちから

📞 0776-50-3625 🏠 0776-50-3626

メールアドレス／fukui-mokuren@fukui-mokuren.jp

営業時間／月曜日～金曜日(祝日等を除く) 午前9:00～午後5:00

福井県木材組合連合会 〒918-8233 福井県福井市合島町3-1

JAS認証工場やJAS材の検索はこちから!



木材SCM支援  
システム

モリンク  
**molink**

# 製材のJAS認証取得のすすめ

木材を取り巻く環境の変化に対応して、  
JAS認証を取得しませんか？

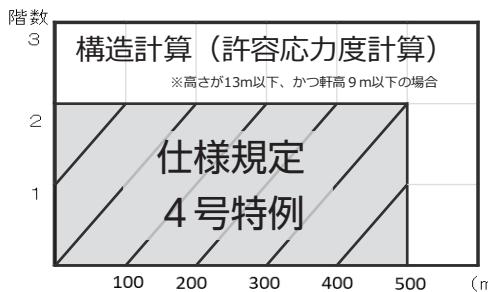
## 1. 建築物で木材の品質の確認を受ける範囲が拡大します!

令和7年4月1日から改正建築基準法が施行され、構造計算(※)が必要となる建築物の範囲が拡大(延べ面積300m<sup>2</sup>超へ)され、建築確認申請における構造関係の審査が必須となる建築物の範囲が拡大(延べ面積200m<sup>2</sup>以下の平屋以外全て)されます。

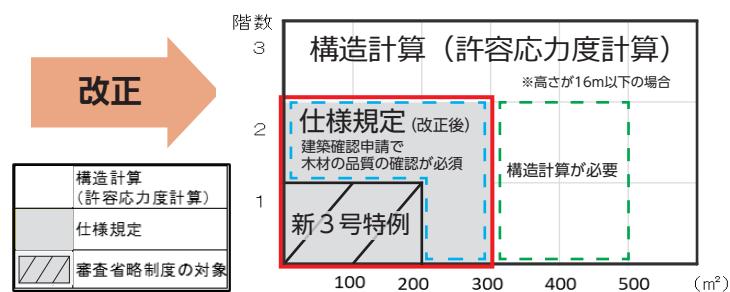
※荷重・外力により部材に生じる力等を計算すること。

## 改正建築基準法の概要

これまで



令和7年4月以降



- 構造計算が必要な範囲が拡大します(   部)。  
JAS材は無等級材に比べて高い強度で計算できます。
  - 建築確認申請で、木材の品質の確認が必須となる  
範囲が拡大します(2階建ては全て)。JAS材は品  
質・性能を明確に示すことが可能です(   部)。
  - 仕様規定が改正され、JAS材であれば、  
柱の小径を小さくすることが可能となります(   部)

(単位: N/mm <sup>2</sup> )		圧縮 (Fc)	引張り (Ft)	曲げ (Fb)
J	機械等級区分 (E70)	23.4	17.4	29.4
	目視等級区分 (甲種 1 級)	21.6	16.2	27.0
無等級材		17.7	13.5	22.2

スギ製材の基準強度(建設省告示第1452号(平成12年5月31日))

## 2. 国が整備する木造建築物ではJAS材の使用が原則です!

国が整備する施設のうち、国土交通省官庁営繕部及び地方整備局等営繕部が発注する木造官庁施設では、「木造計画・設計基準」により、構造耐力上主要な部分に用いる製材は、「原則として、JASに適合するもの」とすることが定められています。また、「木造計画・設計基準」は、各省庁や地方公共団体へ広く情報提供されています。